

蒼

souten

天

’08 第2号 (夏号) 通巻28号

発行日 2008年7月1日

社会福祉法人 青空会

生活介護事業所 あおぞら

〒852-8143

長崎市川平町1074-11

TEL 095-843-9001

FAX 095-843-8203

メール aozora@sa8.gyao.ne.jp

HP [http:// hwsa8.gyao.ne.jp/aozora/](http://hwsa8.gyao.ne.jp/aozora/)

はじめに

4月24日から、毎週木曜日の午前中は、荒木音楽担当支援職員が張り切って仲間たちと他の職員を、これまであおぞらでは経験したことのない世界に誘ってくれています。

導入は、あおぞらソング（皆がよく知っている歌の20曲ぐらいを選定）をピアノ伴奏にあわせて5～6曲合唱します。次に、マイクを使ってのパフォーマンス。なぜかマイクは、魔法の力を持っていて、きっかけをくれ、答えやすくしてくれます。仲間たちは、それぞれなりのおしゃべりなどを嬉しげに披露します。それから、風船を使ってのゲームがあり、テープ、ホイッスル、太鼓などを使ってのリトミックがあり、リズムダンスに手遊びなど多彩です。

手作りの虹色棒を使ったリズムダンスは、5月24日の四本堂バーベキュー会で多くのボランティアの方々のご家族に披露しました。大盛況で、皆本番に強いことが確認できました。このことは、6月の家族会でも評価していただきました。

市内施設協議会の交流芸能祭につなげられればと願っています。

楽しいですよ。木曜日の午前中お暇だったら、是非遊びにいらっしゃいませんか。お待ちしております。

ニューあおぞら1号

平成8年11月、「中央競馬馬主協会」と市社協のご協力を得て15人乗りの送迎車を購入しました。この初代あおぞら号は、12年間に約16万キロ走行し、送迎に様々な行事にと大活躍し、十分に役目を果たしてくれました。

4月30日に、ニューあおぞら1号を「清水基金」のご助成をいただき購入しました。広くて乗り心地がよいと利用者に、運転しやすいと送迎員に大好評です。ご家族の感想をご披露します。



- すごく乗り心地の良さそうな車です。エンジン音も静かで、車内も広いので、動く時も楽で、ゆったり出来るように思えます。
これまでの習慣で、ドアを手で開けようとして“アッ！自動だった”と慌てて手を引っ込めるといったことも今はなくなり、自動ドアが開くのを“開け！ドアー！”といった気持ちで待っています。前の車同様、又、あおぞらの皆の愛車になりそうですね。
- あおぞら号を清水基金様より寄贈していただき、利用者ともども感謝いたしております。今回の車は自動で何よりもドア口が広く、補助のステップもついて安心して乗り降り出来るのが嬉しいです。
帰りの所定の場所で待っていると、すぐドアが静かに開き車内にはそれまでの職員さんは乗ってなくてただ仲間だけの空間、みんな一日楽しかったような笑顔が大好きです。長く大切に乘れるといいですね。
- 素敵な車で、とにかく楽になったのが一番嬉しいです。
子供も乗り心地最高で喜んでいるのではないのでしょうか。
- 稲佐児童公園に向かって坂道を登り、ピカピカの“あおぞら1号”が迎えに来てくれます。そしてスーとドアが開き、今村さん、西本さんが「おはよう！」と迎えてくれます。Eが乗ると大きくてピカピカの“あおぞら1号”もちょっと傾きます。「行ってらっしゃい！」。一日の始まりです。
新車でピカピカという事もありますが、“あおぞら”が私たち親子にとってかけがえのない大切な場となっているから一段と輝いているように思います。
素敵なスタッフの皆さんや、仲間の元へ運んでくれるピカピカの“あおぞら1号”の到着を誇らしい気分で待っています。
- 新あおぞら1号車いいですね！
自動ドアに乗り降りしやすいステップ。
毎日の送迎だけでなく、楽しいお出掛けにも活躍してくれることでしょう。
ご協力頂いた清水基金様に感謝の気持ちでいっぱいです。
この子等のために、色々と活動して下さる団体があることを、有り難いと改めて思い直させてくれた新あおぞら1号車です。

十数年間がんばってくれた旧あおぞら号、お疲れ様でした。

- 重くてあけるのが大変だったドアも、今では自動でスーッと開き、タラップまで出るので、娘も乗り降りが一人でスムーズにできています。
以前はエンジン音が部屋まで聞こえたので送迎車が着いたのがわかっていましたが、今は、音が静かで何時着いたかわからないので、早目に車庫で待つようにしています。
本当に、清水基金に感謝！！です。

- ☆ 早速、シート部分には、2号もあわせてご近所の「しまざわシート」様のご好意でカバーをつけていただきましたことをご報告します。

あおぞら日記

- 4月 1日 花見(護国神社)。家族会。
2日 Oさん誕生会。乗馬(ポニーランド長崎)。ピアノ調律。
3日 歯科受診(Yさん、Kさん)。
4日 遊泳(ハートセンタープール)。
5日 ピアノコンサート(寺崎さん)。
9日 ポニーランド長崎との交流会。
11日 遊泳。
15日 整体指導(平田さん)。
16日 ポニーランド長崎との交流会。
18日 エアロビ(久保さん+サントピア学園の仲間たち)。遊泳。
23日 絵画教室(永田さん)。ポニーランド長崎との交流会。
24日 外食(江山楼)。職員会議(月例)。
25日 給料日。遊泳。
26日 帆船祭り見物。
28日 整体指導(平田さん)。
30日 乗馬(ポニーランド長崎)。ニューあおぞら1号納車。

- 5月 2日 遊泳。
7日 乗馬。
8日 Fさん誕生会。
9日 遊泳。
12日 Nさん誕生会。歯科(大学)通院(Yさん)。
13日 整体指導(平田さん)。家族会。
14日 絵画教室(永田さん)。乗馬。
15日 内部監査。
16日 エアロビ。遊泳。
19日 諫早養護学校実習生Yさん(~23日迄)。
21日 乗馬。
23日 給料日。遊泳。役員会。

- 24日 バーベキュー招待(四本堂 - 高口氏他15名)。
26日 諫早養護学校実習生Hさん・Mさん(～30日迄)。
27日 整体指導(平田さん)。
28日 絵画教室(永田さん)。外食(時津浜勝)。ポニーランド長崎との交流会。
Hさん誕生会。
29日 職員会議(月例)。
- 6月 3日 家族会。
4日 乗馬。
6日 びわ狩り(外海町)。
10日 整体指導(平田さん)。消防訓練。
11日 絵画教室(永田さん)。
12日 遊泳。
16日 歯科通院(Iさん・Nさん)。
18日 乗馬。
19日 遊泳。
20日 エアロビ。
23日 長崎大学附属特別支援学校生実習Iさん(～27日迄)。
24日 整体指導(平田さん)。
25日 外食(中華鈴鈴)。給料日。絵画教室(永田さん)。ポニーランド長崎との交流会。
26日 遊泳。
27日 鶴南養護学校より見学(22名)。

ひめ日記

この蒼天28号が発行される7月1日は、彼女の4回目の誕生日です。

相変わらず人様には愛想がよく「おとなしい娘ネ」とのお言葉を頂いておりますが、なぜか犬には少々ムキなっていて吠えています。

一時メタボ入りか?の懸念がありましたが、体重管理用の食事を半分加えた効果が元に戻っています。

ごあいさつ (福島 政司・荒木 真奈美)

4月から、あおぞらの仲間になったフクちゃんこと福島政司です。

3月いっぱい保育園を退職し、色々な施設や保育園でボランティアを行ったり、バイクで放浪の旅に出ようと考えていましたが、あおぞらにボランティアに来てから、あれよあれよの間にあおぞらの一員になっていました。これも縁ですね。

まだわからないこともたくさんありますが、まず自分が楽しむことをモットーに、あおぞらの仲間と少しずつ成長していきたいと思えます。

荒木真奈美です。4月から音楽教室でお世話になっています。

好きな事は「ものづくり」。工作・針仕事・DIY・・・なんでも好きです。

音楽は、一人より大勢で楽しむのが好きです。なので、みんなで歌って、踊って、聞いて笑って、大いに楽しんじゃえ精神で毎回やっています。いろんな反応があって、面白いです。

これからもあおぞらの皆さんと、笑顔いっぱいの楽しい時間を過ごせたらいいなあと思います。

どうぞよろしく願いいたします。

お別れのことば (内野 朝美)

あおぞらの支援員として1年3ヶ月。この度、退職することとなりました。

学生の時に、ワークショップ青空と出会い、事務員を経て支援員としてあおぞらの仲間たちと関わらせていただきました。あおぞらの家族的雰囲気は10年前と変わらず、あたたかで、あおぞらの仲間たちも伸び伸びとしたいい顔です。このあおぞらの中に短い間ですが、関わらせていただき、とても楽しく又勉強にもなりました。これからは、かげながらあおぞらファンの一人として、あおぞらを応援していきたいと思っています。短い間でしたが、大変お世話になりました。

あおぞらへのご援助の一覧 (4月～6月)

内山ノト様、清水基金様、あおぞら後援会様、平山のぶ子様、辻千廣様、高口信弘様とそのお仲間の皆様、しまざわシート様、増田素子様、菅原憲様、時津ライオンズクラブのメンバーの皆様、下村千枝子様、尾崎恒夫様

「後援会」 会員-正会員・賛助会員

送り先 長崎市川平町1074-11

会費-正会員(一人月額一〇千円)・賛助会員(随時随額)

あおぞら後援会会長

〇銀行振込(親和銀行住吉支店) 普通預金 6203089 あおぞら後援会

〇郵便振替口座 01790-8-29309 あおぞら後援会



“長崎弁かるた”

テレビ局のアナウンサーが読みあげるCDつきのかるたです。

長崎ンもんもあまり使わなくなった方言に、子供のころを懐かしく思い出しながら、参加しました。

あおぞらルールは、なぜか横取りありの大笑いかるたです。

梅雨のあいま

誕生日の前日。ぐずついていた空が久しぶりに日差しを取り戻しました。

開き状態での昼寝を邪魔されても尾っぽだけはしっかりと振るひめでした。



編集後記

吉永小百合さんの朗読会(浦上天主堂)であおぞらのキューブキャンドルが使用されていたそうです。Ｙさんの心を込めた作品です。とても嬉しいお知らせでした。(石けん販売にご協力いただいている伊藤夕里亜さんからお電話をいただきました。)

ホームページアドレスが下記に代わります。

2003年7月、あおぞらの仲間であった、故若松茂代さんのご家族からご寄付を頂き、彼女を忘れないために有線機器を取り付けました。以来、終日 BGM を流しています。その機器が「光」替わるので、全ての通信機器を「光」に替えたためです。

<http://hwsa8.gyao.ne.jp/aozora/>

「あおぞらとは」、「あおぞらの活動」、「あおぞらのキャンバス」では、あおぞら日記で報告している活動を、具体的に写真入りで紹介したり、ご支援いただいた報告なども載せています。又リンクや販売案内などがあります。ぜひ覗いてみてください。

M

ボランティアの方を募集しています。

気軽に覗いてみませんか。